

# 稲作特報(号外)

令和4年8月19日

魚津市  
魚津市農業技術者協議会

富山県では、8月4日に「斑点米カメムシ類に関する注意報」が発令されました。

「魚津米」の品質を高めるため、常発地や昨年被害がみられた地域では、「追加防除」を行いましょう。

## 追加防除について



- 対象:「コシヒカリ」や「てんこもり」などの中・晩生品種で、中山間地域や堤防沿い等の常発地、前年産米で被害がみられた地域、等

### 【防除方法】

防除時期 (目安)	使用農薬名	10a当たり 散布量 (希釈水量)	使用時期 (収穫前日数)
「傾穂期防除」 (2回目)から 7日後	(粉剤)トレボン粉剤DL	4kg	7日前まで
	(液剤)スタークル液剤10	1,000倍、100%	7日前まで

- ・散布時期の間隔は、10日以上空けないようにしましょう。
- ・使用基準(収穫前日数)を厳守のうえ、散布しましょう。
- ・畦畔雑草にも薬剤がかかるように散布しましょう。
- ・風向きや風速、散布量などに注意し、周辺の作物への飛散防止に努めましょう。

## 畦畔及びほ場周辺の雑草地の草刈りについて

畦畔やほ場周辺の雑草地の草刈りは、斑点米カメムシ類の本田への侵入を助長することになりかねないことから、本田防除終了後の草刈りや除草剤の散布は行わないでください。

なお、雑草の穂が出ないよう適切に管理されている場合、「こまめな草刈り」または「除草剤の適切な使用」(下表参照)を行うなど、引き続き雑草地の管理をお願いします。

### 【畦畔除草剤の使用時期】

使用除草剤名	使用時期(収穫前日数)
・ラウンドアップマックスロード	収穫直前
・ザクサ液剤 ・バスタ液剤	収穫7日前まで

熱中症予防のため、こまめな水分補給と休憩を取り、体調管理に注意しましょう。